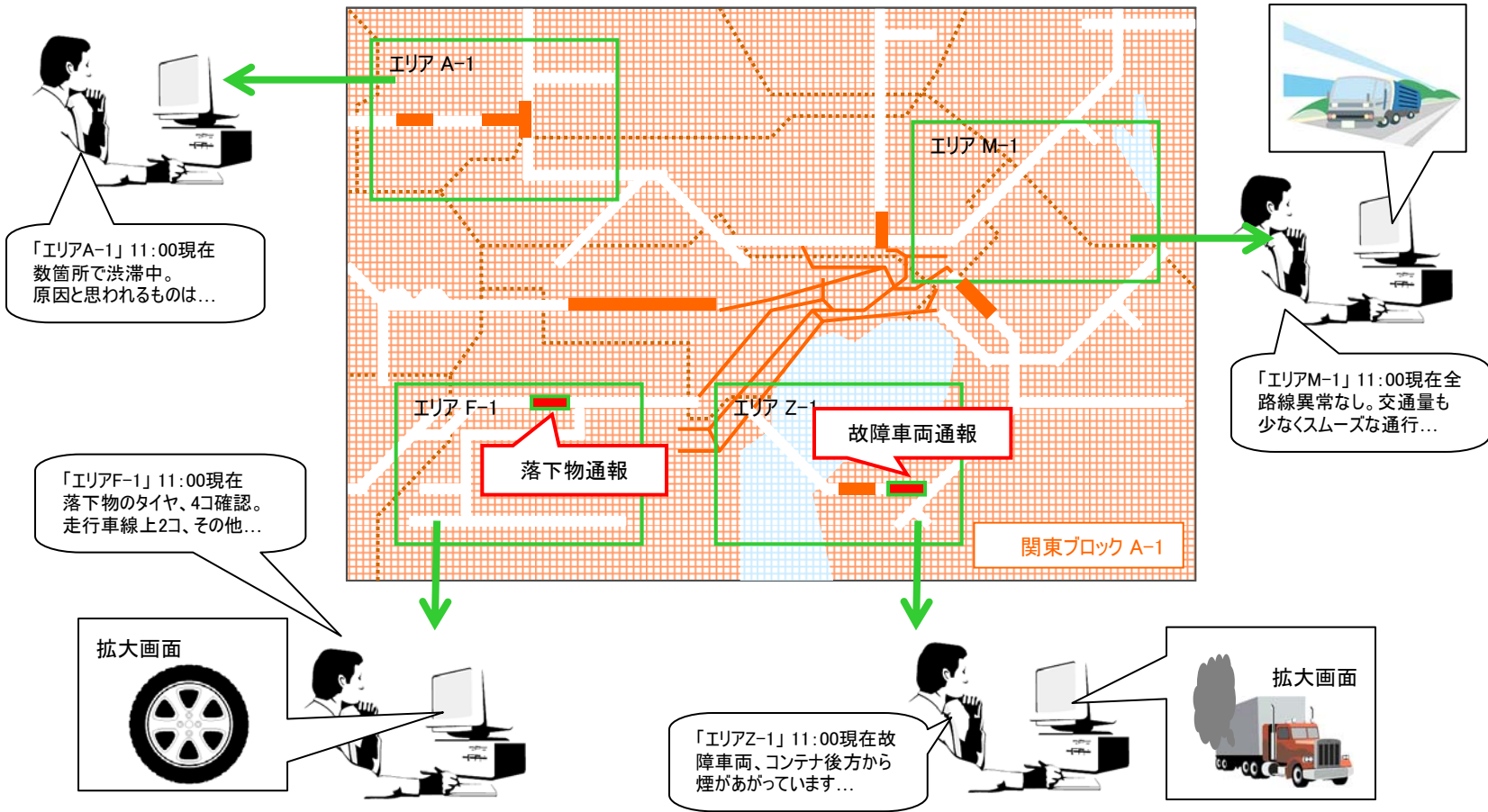


高速道路安全点検システム

道路の交通量、路面状況、落下物、動物の侵入などリアルタイム映像で確認。



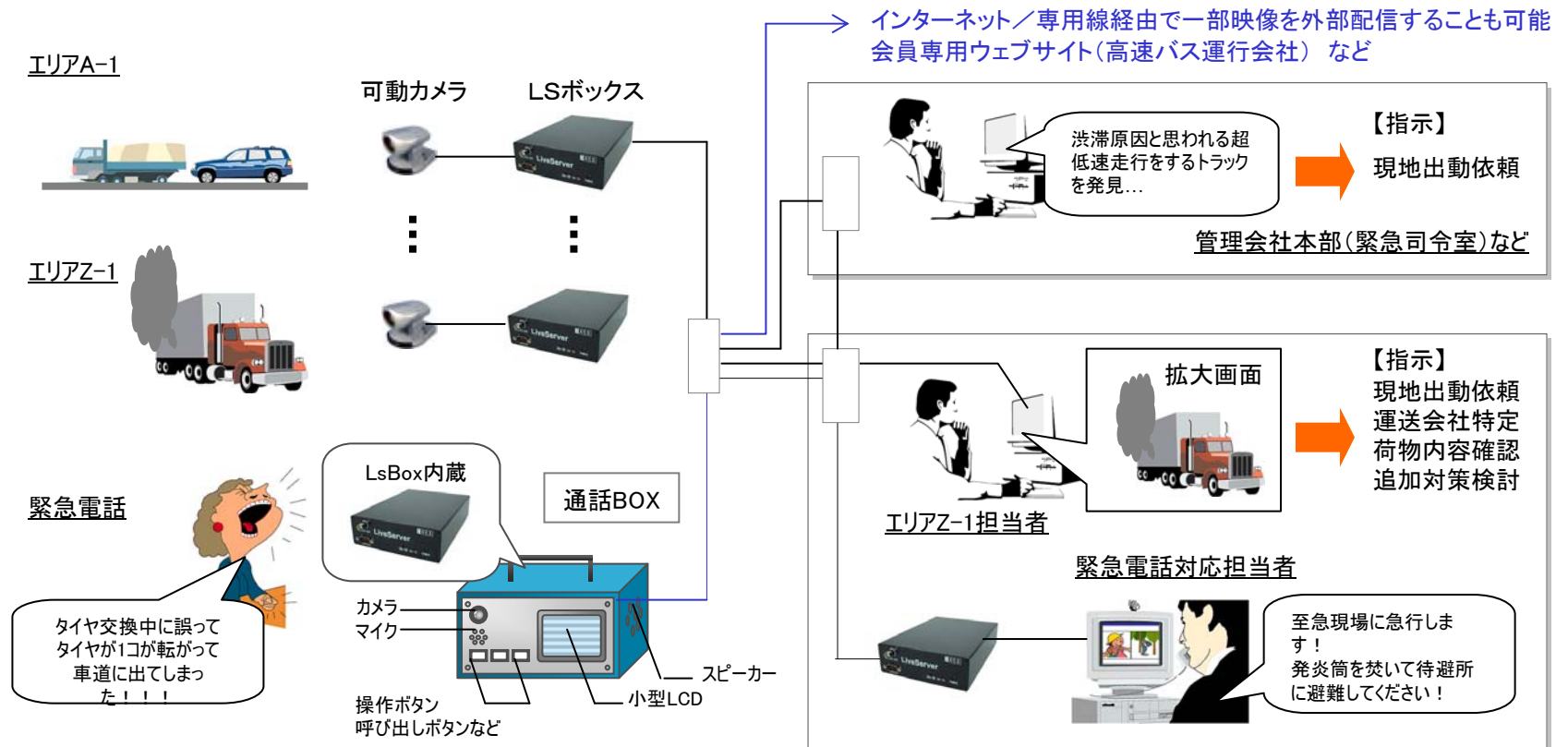
【ご注意】ここに掲載するL Sボックスの応用事例は、既に実施中のもの、提案をしたが実現に至らなかったものなどを含めてユーザー各位がL Sボックスの応用を検討するヒントになればと掲載するものです。動作を保証するものではなく、またこれにより実施権を与えるものではありません。

* 現地のリアルタイム映像をパソコン操作で一括確認することができます。現地への定期巡回と併せて道路への落下物回収、事故車両の誘導などに効果的にご利用いただけます。また、あらかじめチェックしていた破損箇所、危険箇所もライブ映像で監視できるので、危険予測・事前対策などにもご利用いただけます。

* 2台の「LsBox」で通信することで映像・音声双方向で通話が可能となり、緊急対応時に効果的にご利用いただけます。実際の映像が見えるのでより正確な状況把握が可能となります。

* センサーとの連動で異常を感知すると自動的に録画を開始し、警報を発することも可能です。

* 独自の圧縮方式：KAMは、MPEGに比べてファイルサイズが大幅に小さく、ファイル転送時の回線負担も軽減できます。また、映像の再生には専用の表示ソフトが必要ですが、セキュリティ面を強化することに効果的にご利用いただけます。



これは基本的なシステムであり、管理体制、周辺事情に合わせたカスタマイズが可能です。